

取組目標

目 標	現状値% (H29)	目標値% (H34(2022))
家族や友人、同僚と共に食事をする人を増やす	50.2	⇒ 増加させる
公立保育園で給食試食会を開催する保育園を増やす	69.8 (H28)	⇒ 増加させる
朝食を毎日食べる児童を増やす（小学生）	84.7	⇒ 100
朝食を毎日食べる生徒を増やす（中学生）	77.3	⇒ 100
朝食を毎日食べる若い世代を増やす	68.9	⇒ 73
腹八分に気をつけている人を増やす	55.8	⇒ 70
野菜を多くとるようにしている人を増やす	78.1	⇒ 100
肥満（BMI 25.0以上）の人を増やさない（40～60歳代男性）	34 (H28)	⇒ 33
肥満（BMI 25.0以上）の人を減らす（40～60歳代女性）	18.4 (H28)	⇒ 14
栄養バランスを考えて食事をとっている人を増やす	54.9	⇒ 60
栄養バランスを考えて食事をとっている若い世代を増やす	45.8	⇒ 50
ゆっくりよく噛んで食べる人を増やす	42.6	⇒ 50
学校給食に県内地場産物を使用する割合を増やす	49.4	⇒ 40以上
野菜・果物などを購入するとき岡山産を意識する人を増やす	60.5	⇒ 65 (H31)
エネルギー、栄養成分を表示している飲食店を増やす	19	⇒ 増加させる
食品や外食の栄養成分表示を見る人を増やす	52.4	⇒ 57
食品や外食の栄養成分表示を見る若い世代を増やす	57.2	⇒ 62

毎年6月は「食育月間」
毎月19日は「食育の日」

お問い合わせ

岡山市 保健福祉局 保健福祉部 保健管理課
 〒700-8546 岡山市北区鹿田町一丁目1-1
 電 話：086-803-1250
 FAX：086-803-1756
 Eメール：hokenkanrika@city.okayama.lg.jp



岡山市食育推進計画

（第3次）<概要版>



平成30年3月

岡 山 市

計画の位置づけと計画期間

＜計画の位置づけ＞

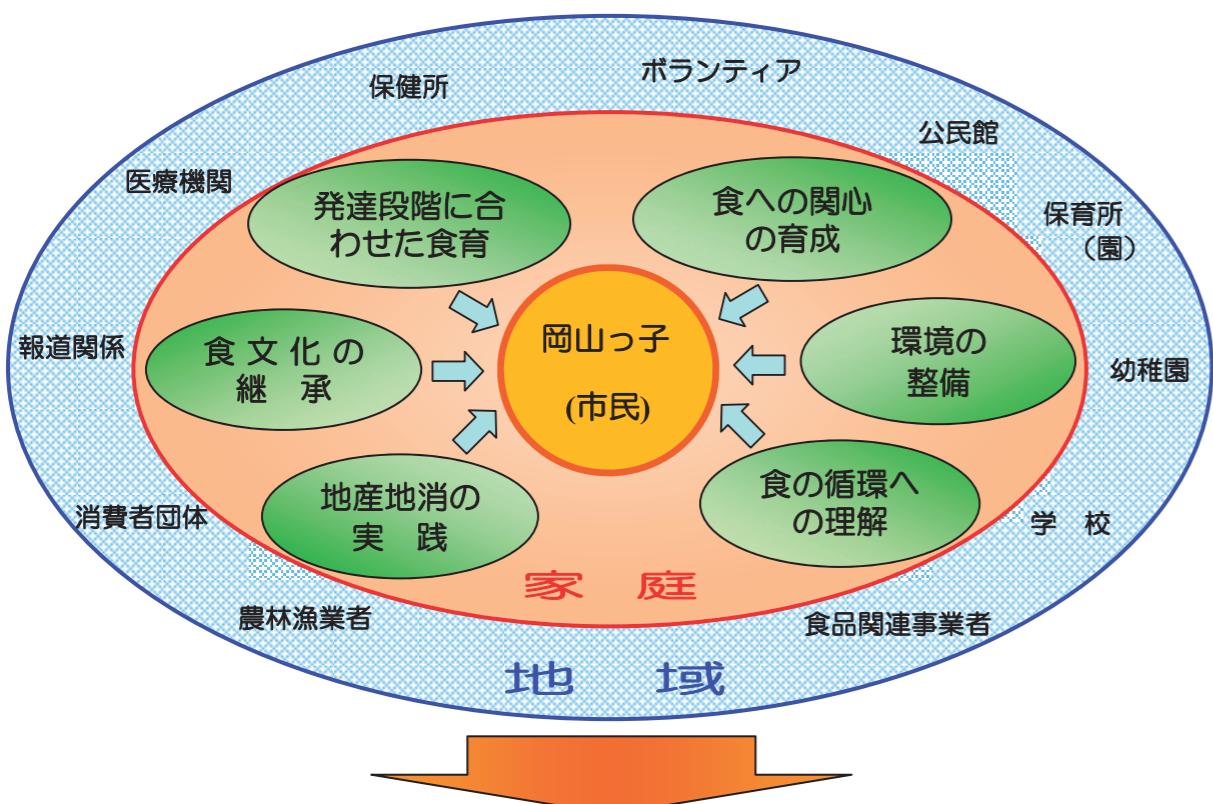
- (1) 食育基本法の目的・基本理念を踏まえ、同法第18条第1項に基づく市町村食育推進計画です。
- (2) 「岡山市第六次総合計画」他、本市の関連する諸計画との整合性を持った食育の具体的行動指針となる計画です。
- (3) 市民、関係機関、関係団体等に対しては、それぞれの協働により、この計画に沿った活発な活動が展開されることを期待するものです。

＜計画期間＞

平成30年度～平成34(2022)年度（5年間）

食育推進のイメージ

- 地域・関係機関の連携により支えられた「家庭」を拠点とし、子どものときから発達段階に合わせた食育の推進
- おいしい食事や楽しい食事づくりによる食への関心の育成
- 岡山市ならではの魅力ある地域の食材を生かした食文化の継承
- 地産地消の実践
- 世代間の交流や農林水産業地域との交流など体験学習ができる環境の整備
- 食の循環や環境への理解の促進



「食」に関する知識と「食」を選択する力を身に付ける

計画の目標

- (1) 家庭や地域との関わりから食の楽しさを実感しよう
- (2) 栄養バランスに配慮した健全な食生活を実践しよう
- (3) 食に感謝する気持ちを育み、食文化を伝えよう
- (4) 地産地消を実践しよう
- (5) 食の循環や環境を意識しよう
- (6) 食の安全・安心に関する知識と理解を深めよう

計画の取組

(1) 家庭で食育をすすめよう

- 家族で食卓を囲む共食の機会を増やし、楽しくおいしく食べる
- 「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶の実践
- 「もったいない」精神を広め、食品廃棄を削減する など

(2) 保育所（園）・学校等で食育をすすめよう

- 給食だよりや給食の展示等を通じた情報提供
- 野菜の栽培など農業体験の実践
- 郷土料理などの和食や噛むことを意識した給食の提供 など

(3) 地域で食育をすすめよう

- 離乳食講習会、栄養教室などライフステージに応じた栄養指導の実施
- 減塩や低栄養予防など健康寿命延伸につながる取り組みの推進 など

(4) 地産地消や食の循環を意識しよう

- 学校給食における地場産物の利用促進
- 地産地消マルシェ、バスツアー等の開催
- 市民イチバデー等のイベントを利用した市民への普及啓発 など

(5) 次世代へ食文化を伝えよう

- 主食・主菜・副菜がそろう「日本型食生活」を実践する機会を増やす
- 親子料理教室等で郷土料理を取り入れた献立を実施する機会を増やす
- 学校給食の献立に伝統的な料理を取り入れる など

(6) 食の安全・安心を守ろう

- 食品関連業者に対する監視指導
- 中央卸売市場やと畜場での衛生管理の実施
- 食の安全についての情報の発信、知識の普及 など